

難波地区地域福祉活動計画

<思いやりプラン>

【第1期計画】平成28年度～平成32年度



こしおね
腰折山



えりよう
恵良山



ほつきよ
法橋海岸から波妻ノ鼻を望む

天然記念物；エヒメアヤメ



難波地区社会福祉協議会

^{なんば}難波は、北条平野の北端山裾に南向きに東西に広がった5つの大字；^{しょう}庄、^{かみなんば}上難波、^{なかどおり}中通、^{しもなんば}下難波、^{おおうら}大浦 から成り立った田園地帯です。

10世紀の「^{わみょうるいじゆしょう}和名類聚抄」に「^{かざはや}風早（加佐波夜）」（=旧北条市域）の地に難波と地名が記録されているとのことで、早くから拓けていた事が分かります。

- 荘園に由来する地名と言われる「庄」の薬師堂には、平安時代（794～1185年）初期の作とみられる仏像2体＜木心乾漆菩薩立像＞＜木造菩薩立像＞が収められていて、この2体ともに昭和40年5月29日に国指定重要文化財となっている。
- 「下難波」の^{こしおれさん}腰折山には、陽春3月下旬から4月上旬に咲く；薄い紫色の可憐な花＜エヒメアヤメ＞が生育し「エヒメアヤメ自生南限地帯」として、大正14年10月8日に国指定天然記念物となっている。



木心乾漆菩薩立像



木造菩薩立像



エヒメアヤメ

第 1 期難波地区地域福祉活動計画の策定にあたって

この度、難波地区地域福祉活動計画を策定する事となりました。

急速な少子高齢化の進展、独居高齢者の増加など家族構成の変化等の社会構造の複雑・多様化をもたらす課題を抱える状況が、ここ難波にも漏れなく生じてきています。

このため、社会に対し、高齢者介護、子育て（ひとり親を含む）、障がい者、生活困窮等における各種の支援が求められているのです。

「社会福祉法・第4条」には、

地域住民、社会福祉を目的とする事業を営む者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。

とあります。まさに地区住民が日常一般で、相互に支え合い・思いやりをめぐくみ、助け合いの生活を営まなければなりません。誰もが安心して暮らしていける地域社会づくりを行わなければなりません。

松山市策定<ささえあいプラン>、松山市社会福祉協議会策定<なもしプラン>と連携した難波地区地域福祉活動計画を策定しました。この計画を基礎として、難波地区社会福祉協議会の役員はもとより地区の住民全員「住民参加」による支え合いで地域福祉の増進に取り組んでいきましょう！

なお、この計画策定にあたり地区の策定委員・関係役員及び市社会福祉協議会事務局には大変ご協力頂きましたこと深く感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月
難波地区社会福祉協議会
会長 渡 部 暁 英

目 次

地域福祉に関する3計画の比較	P 1
難波地区の概要	P 2
難波地区社会福祉協議会の概要	P 3
難波地区地域福祉活動計画	P 4～6
難波地区地域福祉台帳	P 7～10
難波地区社会福祉協議会の活動の様子	P 11～12
難波地区の各種施設	P 13
難波地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 14
難波地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 15
難波地区の年齢別住民基本台帳登録者数	P 16

※ 本文中の略語

- | | | |
|--------|---|---------------|
| ・市社協 | = | 松山市社会福祉協議会 |
| ・地区社協 | = | 難波地区社会福祉協議会 |
| ・地区民児協 | = | 難波地区民生児童委員協議会 |

■ 松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の3計画が内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【イメージ図】



【地域福祉に関する3計画の比較】

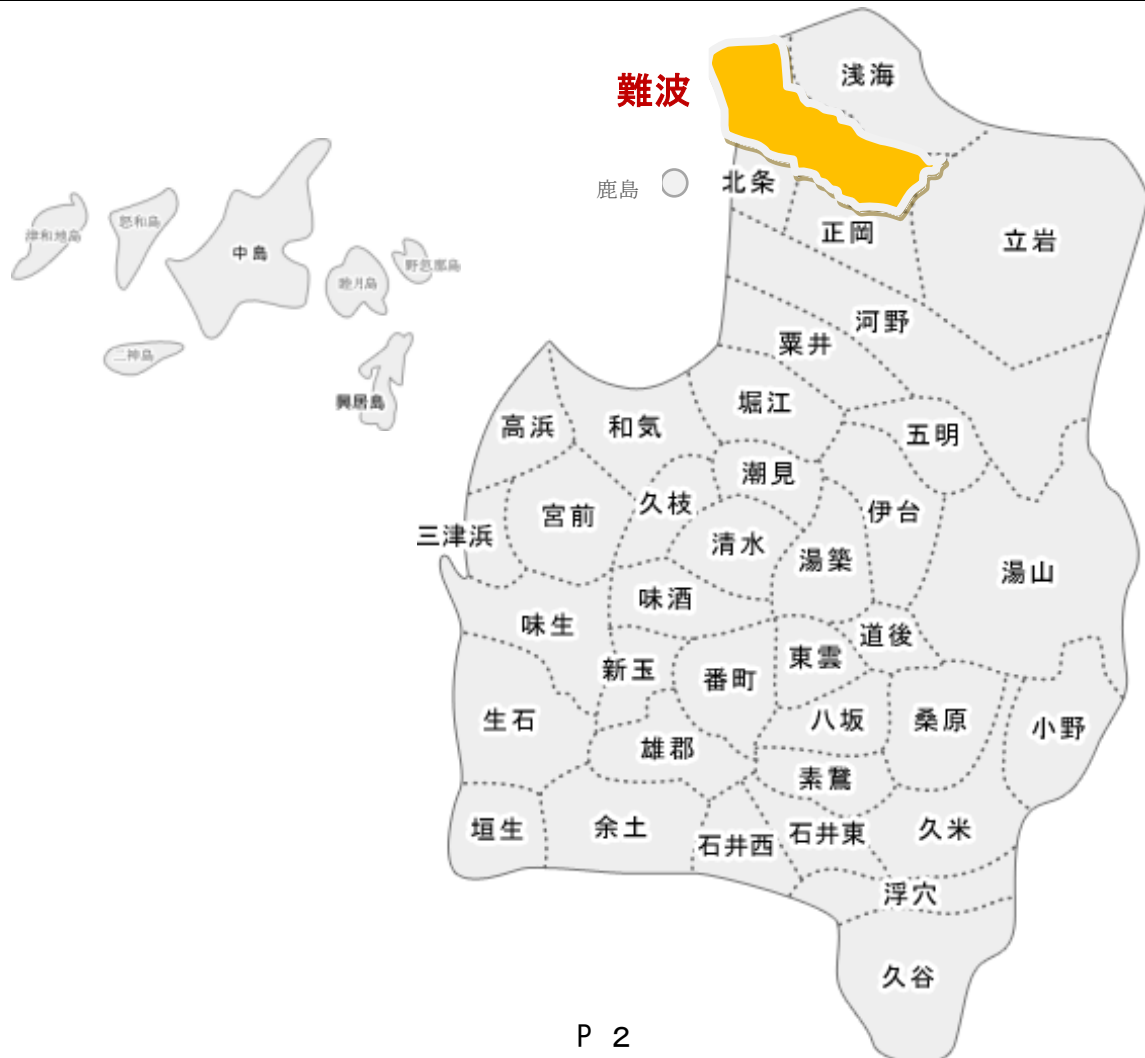
計画	地域福祉計画 (ささえあいプラン)	地域福祉活動推進計画 (なもしプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市	松山市社協	難波地区社協
対象地域	松山市内	松山市内	地区内
実施期間	5年	5年	5年
基本目標 (理念)	「みんなで、支えあい、助けあい、安心して、暮らしてゆきたい、このまちで」	「地域発！ ふくしパワーで まちづくり」	「ささえあい 思いやりが育つさと 難波」
計画の特徴	<p>【第3期計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域コミュニティの形成 ②福祉サービスの健全な発達と適切な利用促進 ③福祉の風土づくり <p>の3項目を柱とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。</p>	<p>【第3期計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域コミュニティの形成 ②福祉サービスの健全な発達と適切な利用促進 ③福祉の風土づくり ④市社協活動・事業推進の基盤づくり <p>の4項目を柱とし、住民の主体的参加を基本とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。 地区社協の「地域福祉活動計画」及び松山市の「地域福祉計画」と連動し、地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。</p>	<p>【第1期計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地区社協の基盤整備 ②福祉学習とボランティア ③在宅福祉・生きがい 介護予防サービス ④関係団体との協働 <p>の4項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。 地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。</p> <p>(※地区社協ごとに異なる)</p>

■ 難波地区の概要

(平成 27 年 9 月 1 日現在)

面積	9.44k㎡
人口	2,090 人
世帯数 (1 世帯当たりの人口)	940 世帯 (2.22 人)
高齢者数 (高齢化率)	775 人 (37.1%)
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	5 人 (2 人)
町内会・自治会・区長会等	6ヶ所

難波地区は、高縄山系から北側に連なる恵良山や腰折山の麓と瀬戸内に面した豊かな自然に包まれ、伝統ある歴史・文化が継承されてきたのどかな農山村地域である。近年は 65 才以上の人口が 37%以上を占める高齢化地域であるが、郷土芸能(伊予万歳・獅子舞など)活動が活発に行われている。また、子どもたちによる相撲大会・亥の子など、子どもたちから高齢者までを視点にした生涯学習が展開され、「ひとが輝き まちが輝く いきいき難波」を難波公民館の基本理念に、難波に住んでいて良かったとお互いが思える街づくりを目指し展開している。



■ 難波地区社会福祉協議会の概要

主な活動拠点	難波地域活性化センター
事務拠点	難波地域活性化センター（難波公民館）
構成メンバー	会長（1名）・副会長（2名）・事務局長（1名）・会計（1名） 理事（10名）・評議員（18名）・監事（2名） 援護部長（1名）・啓発調査部長（1名）
理事会等の開催	理事会（年1回）・評議員会（年1回）
構成関係団体	民児協・公民館・区長会・公民館運営審議会・交通安全協会・ 保育園・高齢クラブ・小学校・愛護班・JA えひめ中央・高齢者介 護施設・地域包括支援センター・独居高齢者みまもり員
主な自主事業	地域福祉サービス事業、福祉学習事業、三世代交流会、 ふれあい給食サービス、ねたきり・独居高齢者訪問、 高齢者介護施設訪問、ひとり親家庭援護、福祉だより作成、 ふれあい・いきいきサロン事業（ほか）
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 4ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	基本理念 「ささえあい 思いやりが育つさと 難波」 【第1期計画】平成27年度策定 計画期間 平成28年～平成32年

■ 地区社協の目指すもの（5年先どういう地区でありたいか・地区自慢等）

海・山・川・田畑に囲まれ恵まれた環境の中、地域の公民館活動を基盤として地域との交流が保たれ、また少子高齢化が進む中、子ども・高齢者等の虐待もなく穏やかな地区である。幸いなことに地区内には、社会福祉関係の諸施設（保育園、知的障がい者施設・高齢者介護施設等）があり、身近な場所で相談ができ安心して暮らせる地区でもある。また、産地直売店「風和里」へ高齢者が生鮮食料品を出荷するなど元気高齢者を生み出している。

今後、元気でいきいきと過ごせるよう健康教室等を継続し、関係機関と連携を図りながら安心して暮らせる地区を目指していきたい。

難波地区地域福祉活動計画

1. 基本理念

ささえあい 思いやりが育つさと 難波

2. 基本計画

(1) 地区社協の基盤整備

実施計画	年度計画					5年計画
	28	29	30	31	32	
理事・評議員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	広く地域住民の意見を集約する。
福祉だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	内容の充実を図り継続して実施する。 年2回発行、号外1回発行
地区社協の拠点整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	拠点充実に向け関係機関と協議を行う。
地区社協組織体制の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	各役員構成や企画委員会の運営等について検討をすすめる。
地区社協会費制度	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	社協の活動啓発を図ると共に会員制度を充実する。

(2) 福祉学習とボランティア

実施計画	年度計画					5年計画
	28	29	30	31	32	
共同募金活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内の広報・啓発に努め、個別募金・大口募金を推進する。
学校行事への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小学校が実施する行事への参加、協力を継続する。
保育園児との交流	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	保育園と協働で保育園児との交流を続ける。
児童健全育成に関する事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の青少年健全育成協議会への参画を継続する。
福祉学習事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉情報の発信、啓発を行う。 いきいき健康教室を継続開催する。
ボランティア育成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	ボランティア団体の育成、助成をすすめる。

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス

実施計画	年度計画					5年計画
	28	29	30	31	32	
ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	4ヶ所のサロンの支援を継続する。 サロン代表者交流会（年1回）を継続し、意見交換等を行う。
独居高齢者給食訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	年間3回の配食サービスを継続実施する。 保育園交流もちつき会のもちも配達する。
独居高齢者等慰問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	敬老週間に訪問、記念品を渡し各種相談に応じる。（独居・寝たきり高齢者宅）
独居高齢者等見守り	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	独居高齢者及び高齢者世帯を地区民児協との共同体制で実施する。 なお、独居高齢者みまもり員にも支援願う。
地域福祉サービス事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉サービス事業を推進する。

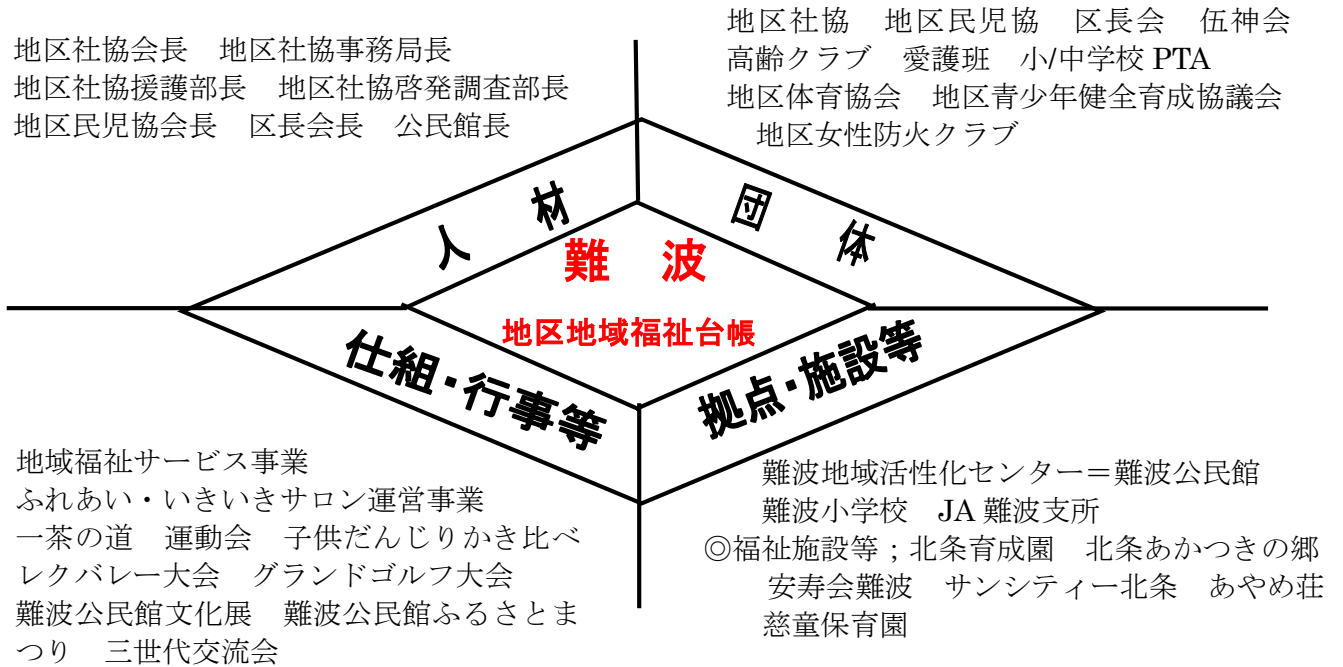
(4) 関係団体との協働

実施計画	年度計画					5年計画
	28	29	30	31	32	
民児協との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の民生児童委員とより一層の協働・連携を図る。
高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	支援・協働・連携の緊密化を図る。
自主防災組織への参画	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	区長会・地区民児協・女性防火クラブと連携を図りネットワークの構築を目指す。
福祉施設との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区内にある福祉施設等への参画・連携を緊密に行う。
地域包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者問題について連携・共同して対応する。

(5) その他

実施計画	年度計画					5年計画
	28	29	30	31	32	
ひとり親家庭見守り	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	家庭の現状把握と見守りを地区民児協との共同体制で行う。
高齢者福祉施設との交流	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	旧北条市内の他地区にある高齢者福祉施設の訪問・交流を推進する。
各種大会・研修会への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	大会や研修会等に積極的に参加し、情報交換を図り、地域活動の事業推進に役立てる。

難波地区地域福祉台帳



【地域の概要】（※松山市住民基本台帳 H27.9.1 より）

●面積	9.44 km ²	●世帯数	940 世帯
●人口	2,090 人	●65歳以上人口	775 人
		●高齢化率	37.1 %

—地域福祉台帳について—

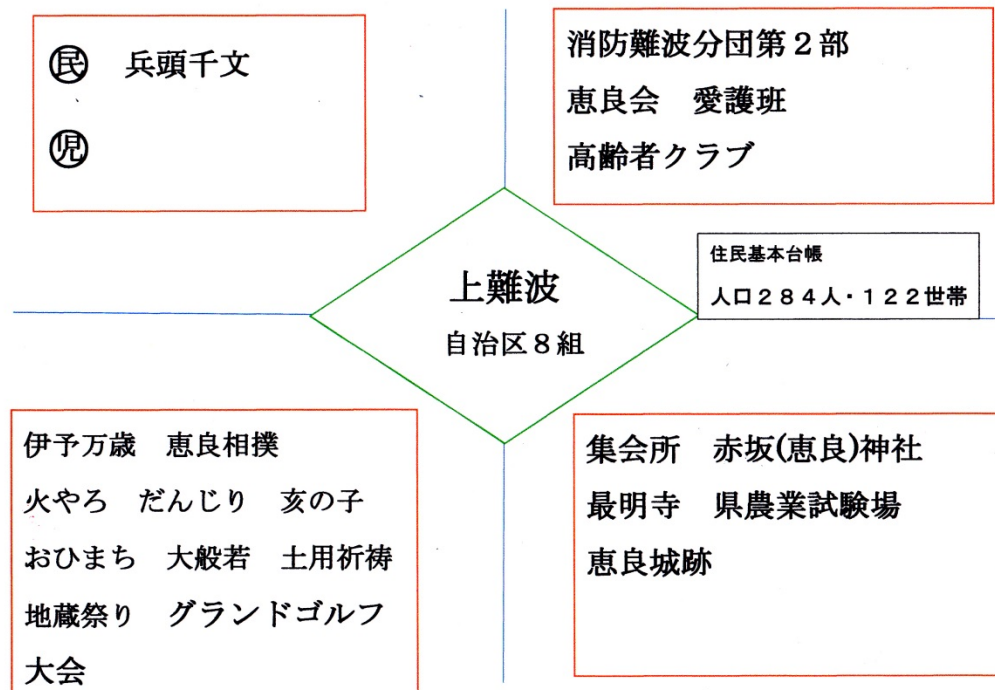
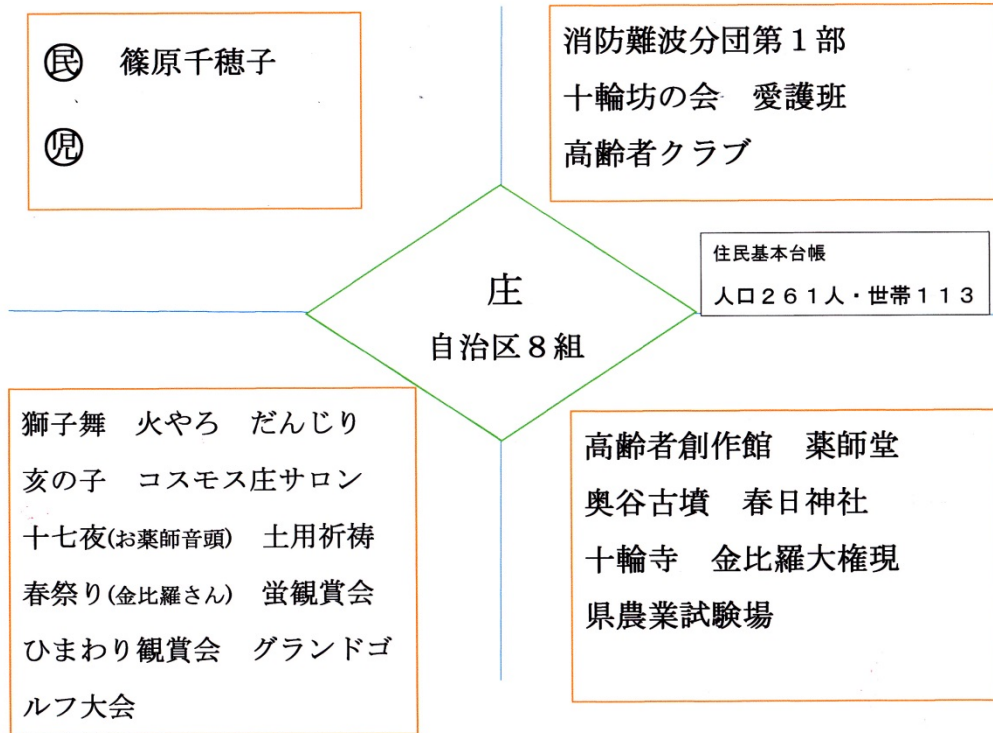
- この台帳は、人材・団体・仕組・行事・拠点・施設等の資源を地区別ごとにまとめたものです。

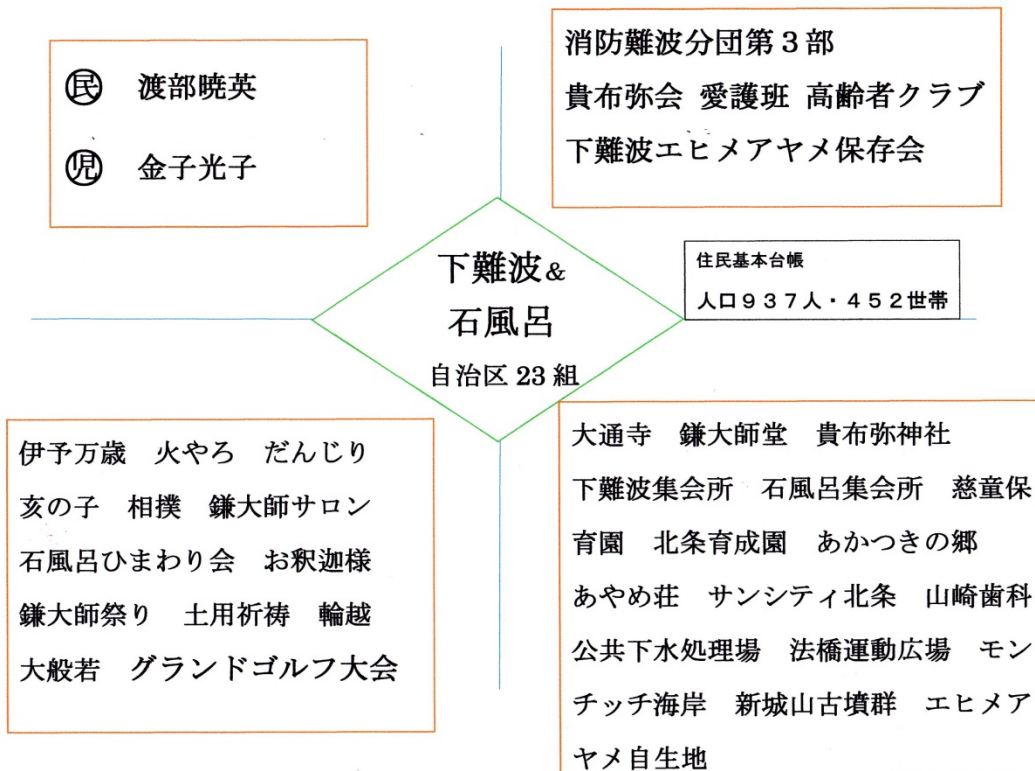
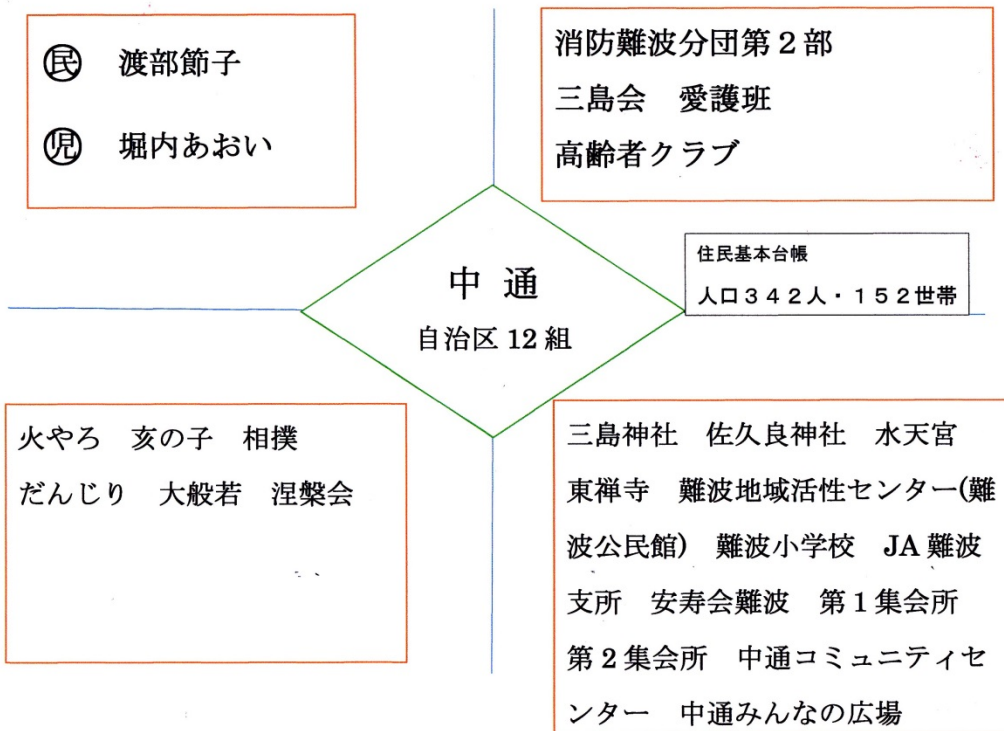
※ 自治会；6区＝庄区、上難波区、中通区、下難波区、石風呂区、大浦区

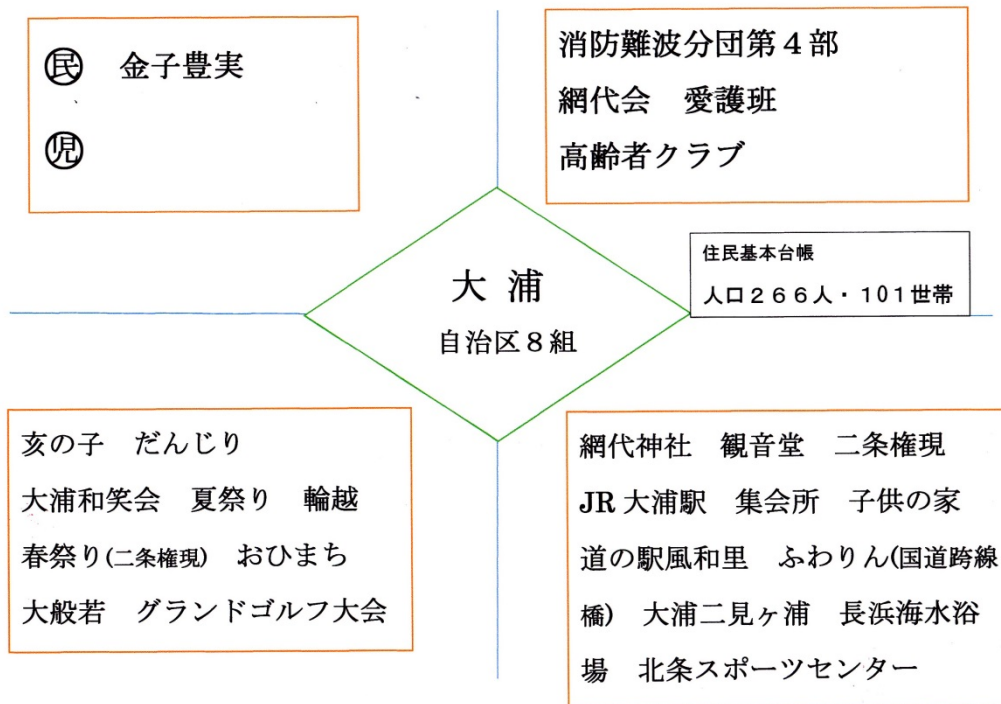
- 今後も新たな情報の追加・変更等を行います。

〈略語一覧〉

Ⓜ 民生児童委員 Ⓜ 主任児童委員







難波地区社会福祉協議会の活動の様子

※一部を抜粋して紹介

各種事業の実施



いきいき健康教室



ふれあい給食（独居高齢者へ弁当）



敬老週間；独居高齢者等訪問



高齢者介護施設等訪問



地区内4サロン交流会



慈童保育園交流もちつき会

☆ 各種事業の内容

- ① いきいき健康教室 年間3～4回開催
高齢者介護施設・地域包括支援センターも協力
- ② ふれあい給食 独居高齢者へ弁当を訪問し配る。
年間3回；概ね6月、9月、3月
- ③ 敬老週間訪問 9月に独居高齢者及びねたきり高齢者宅を訪問
(記念品持参して)
- ④ 高齢者施設訪問 11月に旧北条市内の高齢者介護施設・保健施設等を訪問
(難波地区から入所している方を慰問)
- ⑤ サロン交流会 地区内の4ヶ所のサロン代表者(各2名)と地区社協事務局、
市社協北条支所・地域包括支援センター・地区内介護施設等
の職員とで、活動状況・課題の情報交換や高齢者問題を勉強
- ⑥ 保育園交流もちつき 地区内にある慈童保育園で12月に石うす・きねで「もちつ
き」、園児の祖父母も一部参加。
ついた餅をパック詰めにて、独居高齢者にも配達。
- ⑦ その他の事業
- ひとり親家庭みまもり
 - 三世代交流会(グラウンドゴルフ等)
 - 高齢クラブ補助
 - 小学校の新入児童及び卒業生へ記念品
 - 福祉だよりを年間2回発行

など～

難波地区内の各種施設



難波地域活性化センター（＝難波公民館）



慈童保育園



安寿会 難波（高齢者介護施設）



あやめ荘（高齢者介護施設）



北条育成園（障がい者支援施設）



あかつきの郷（障がい者支援施設）

■ 第 1 期難波地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

1.委員会メンバーの選定

名簿のとおり (P15)

2.策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらい出し、5年計画を検討。

回	開催日	会 場	参加者	内 容
第 1 回	H27.6.25 (木) 19:00～	難波地域 活性化 センター	9名	地域福祉活動計画について 計画期間について 今後の作成手順について
第 2 回	H27.8.7 (金) 19:00～		7名	5年計画の考察 基本理念について 地域福祉台帳について
第 3 回	H27.9.30 (木) 19:00～		14名	地域福祉台帳について <地区共同募金会委員会時に 地区別の聴き取り調査>
第 4 回	H27.11.11 (木) 19:00～		8名	地域福祉台帳修正点確認 基本計画について
第 5 回	H28.2.19 (金) 19:00～		9名	基本計画修正点確認 全体の最終確認

(※参加者数には市社協事務局職員を含む)

個々の事業等を一つ一つ委員長が説明し、メンバーによるワークショップ方式で実施。



平成 27 年度当初地区社協理事評議員会

第1期 難波地区地域福祉活動計画策定委員会 名簿

役 職	氏 名	備 考
委員長	渡 部 暁 英	地区社会福祉協議会会長 地区民生児童委員協議会会長
委 員	森 野 孝 則	地区社会福祉協議会副会長 難波公民館長
委 員	池 内 和 美	地区社会福祉協議会理事 地域包括支援センター北条センター長
委 員	越 智 尚 道	地区社会福祉協議会監事 社会福祉法人慈童保育園園長
委 員	渡 部 節 子	地区社会福祉協議会事務局長 地区民生児童委員協議会副会長
委 員	兵 頭 千 文	地区社会福祉協議会会計 民生児童委員
委 員	堀 内 あおい	地区社会福祉協議会啓発調査部長 主任児童委員

(H27年6月現在、順不同)

難波地区の年齢別住民基本台帳登録者数

(単位:人)

年 月 日	世帯数	人 口			年 齢 別 人 口			高齢化率
		総数	男	女	(再掲) 0～14歳	(再掲) 15～64歳	(再掲) 65歳以上	
平成17年9月1日	821	2,228	1,047	1,181	215	1,332	681	30.6%
平成18年9月1日	834	2,208	1,041	1,167	212	1,312	684	31.0%
平成19年9月1日	849	2,200	1,037	1,163	207	1,299	694	31.5%
平成20年9月1日	857	2,184	1,020	1,164	201	1,274	709	32.5%
平成21年9月1日	879	2,192	1,025	1,167	201	1,273	718	32.8%
平成22年9月1日	882	2,185	1,017	1,168	200	1,255	730	33.4%
平成23年9月1日	902	2,171	1,004	1,167	191	1,243	737	33.9%
平成24年9月1日	920	2,154	996	1,158	182	1,218	754	35.0%
平成25年9月1日	916	2,130	982	1,148	174	1,204	752	35.3%
平成26年9月1日	934	2,120	979	1,141	177	1,181	762	35.9%
平成27年9月1日	940	2,090	969	1,121	174	1,141	775	37.1%

☆参考：平成27年9月1日の松山市地域別

(単位:人)

区 域 名	世帯数	人 口			年 齢 別 人 口			高齢化率
		総数	男	女	(再掲) 0～14歳	(再掲) 15～64歳	(再掲) 65歳以上	
旧松山市 計	229,839	485,203	228,305	256,898	65,365	301,112	118,726	24.5%
旧北条市 計	12,133	27,757	12,961	14,796	3,388	15,175	9,194	33.1%
旧中島町 計	2,266	4,201	1,940	2,261	149	1,458	2,594	61.7%
松山市 合計	244,238	517,161	243,206	273,955	68,902	317,745	130,514	25.2%

※ 住基人口データ=松山市ホームページの市政情報<統計>より

第 1 期 難波地区地域福祉活動計画

発行：難波地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課

〒790-0808

松山市若草町 8 番地 2 松山市総合福祉センター内

Tel : 089-941-3828 / Fax : 089-941-4408

Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-mail chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：平成 2 8 年 3 月